

## ☆9月です!!



♪天気晴朗なれど、風強し。

長かった8月も  
終わり、9月到来。  
左画像は9月1日の  
空模様で、上段駐車場  
のワシントンヤシが  
大きく揺れてます。

小笠原諸島にある  
台風15号に向かって  
風が吹き込んでいる  
ため、空は快晴でも  
上空は、吹き荒れて  
いる状態。

けれども、朝夕は  
少ししのぎやすく  
なり、秋の気配も  
感じられ、風良里の  
場内にも夏と秋が  
同居しているような  
今日この頃です。



♪どこから来るのか魚たち。



♪色鮮やかな赤とんぼ。

本館裏の水路には、  
魚がいっぱい(画像左)。  
これで見るとメダカ  
のよう(メダカもいる)だ  
がこれで5cm位で、も  
っと大きなものもい  
ますよ。

右は秋のイメージの  
赤とんぼ。風良里で秋  
を見つけね!!

猫のしっぽ 9月。昼間はまだまだ猛暑の毎日ですが、朝晩はだいぶ涼しく、蝉もツクツクボウシの音が聞こえて夏もひと段落。8月はおかげさまで人出も多くあり、お土産のショップ、カフェレストとも昨年を上回る賑わい。月が替わって風良里の場内も、本文のとおり少しずつ秋の装いに。

ここで謎なのが、水路の魚たち。めだかやハヤみたいな小魚が結構泳いでいます。彼らはどこから来るのか。誰かが放流している訳でもなく、まさか下の『四国池』から『滝登り』みたいに上って(水路が結構急角度で落ち込んで高低差もある)たら怖いものがある。ならば上流から流れて来たのかとも思うが、そちらにも魚が常時住むような川はないし、、、。小魚とは言いながら、ハヤの大きいのは10cm以上あり、『干物や甘露煮』にもできる(しないけど)位。例年秋以降には翡翠が来て食べたりで冬には居なくなるが、次の年には復活してる、とても不思議な生態系なんです。風猫子